

# 第2期芦屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂一覧

令和2年10月21日  
地方創生推進委員会 資料6

1 芦屋の魅力を活かし、新しいひとの流れをつくる  
1 シティプロモーション

No.	修正の有無等	実施項目 実施概要	想定される事務事業	関連する SDGsの目標	関係人口	SDG s
①	修正あり	芦屋流情報発信プロジェクト 担当課：企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集、情報発信</li> <li>・ポータルサイト（観光情報サイト）、SNS情報発信管理</li> <li>・情報発信系イベント出展</li> <li>・プロモーション活動</li> <li>・ロゴマーク・ツール活用製作</li> <li>・アッシー活用</li> </ul>	8、9	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生推進係</li> <li>8＝情報発信とプロモーション活動による地域経済の活性化</li> <li>9＝プロモーション活動による地元企業の支援</li> </ul>
	理由	ポータルサイトや、SNSなどを活用した効果的な情報発信を推進します。 また、イメージキャラクター「アッシー」やロゴマーク、プロモーションツールを活用した、統一イメージでの町の情報発信を推進します。				
	想定される事務事業を実施概要の内容にあわせるため。					

2 芦屋流おもてなし

No.	修正の有無等	実施項目 実施概要	想定される事務事業	関連する SDGsの目標	関係人口	SDG s
①	SDG s・関係人口の追記のみ	効果的な観光案内の推進 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちかど観光案内所設置基準等の整備</li> <li>・研修制度整備</li> <li>・案内所設置推進</li> </ul>	8、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工観光係</li> <li>8＝観光案内を推進し、観光業の活性化による地域経済の活性化</li> <li>17＝観光協会との連携</li> </ul>
	理由	町内の事業所などに共通ののぼりや看板、ステッカーなどを掲出し、どこでも共通の情報発信やおもてなしができる「まちかど観光案内所」の設置を推進します。また、一定基準以上のおもてなしができるよう事業所向けの研修制度や、町民ボランティアによる観光ガイドの育成に取り組みます。 イベント告知や旬な情報発信などを行う看板などの整備・充実を図るとともに、スマホアプリによる観光案内や情報発信について調査研究し、導入にむけて取り組みます。				
	修正あり	町民むけ情報発信プロジェクト 担当課：企画政策課				
②	理由	町民が町の魅力や旬な情報を知るために、SNSなどを活用し、情報共有できる仕組みづくりを図り、自ら情報発信していく機運づくりを推進します。また、町の魅力を知るための取り組みとして、体験プログラムなどの実施や、「おもてなし」をスローガンにした取り組みを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信件数（広報あしや）</li> <li>・町民むけ情報発信の仕組みづくり</li> <li>・町民むけ観光体験プログラムの創出</li> </ul>	8、9、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生推進係</li> <li>8＝情報発信と体験プログラム実施による地域経済の活性化</li> <li>9＝体験プログラム実施による地元企業の支援</li> <li>・広報情報係</li> <li>17＝情報を分かりやすく提供することによって、住民参画を推進し、住民と行政との連携を活性化</li> </ul>
	想定される事務事業を実施概要の内容にあわせるため。					

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口	SDGs
		実施概要				
③	SDGs・関係人口の追記のみ	芦屋町ふるさと観光大使の推進 担当課：企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芦屋町ふるさと観光大使の任命</li> <li>・芦屋町ふるさと観光大使によるシティプロモーション</li> </ul>	8、9、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生推進係</li> <li>8＝情報発信とプロモーション活動による地域経済の活性化</li> <li>9＝プロモーション活動による地元企業の支援</li> <li>17＝ふるさと観光大使との連携</li> </ul>
	理由	町の魅力を広く県内外に発信し、町の認知度及びイメージの向上を図るため、様々な分野で活躍している人を「芦屋町ふるさと観光大使」として任命し、町の観光情報等の発信によるプロモーション活動を推進します。				

3 地域資源を活かした観光の魅力づくり

No.	修正の有無等	実施項目 実施概要	想定される事務事業	関連する SDGsの目標	関係人口	SDGs
①	SDGs・関係人口の追記のみ	海岸線や海を活かした魅力向上プロジェクト 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光推進プロジェクトの再構築、機能強化</li> <li>海浜公園、夏井ヶ浜はまゆう公園の整備</li> <li>ビーチスポーツ、マリンスポーツができる環境整備</li> <li>企画提案型イベント助成制度構築</li> <li>イベントと事業者等とのネットワーク化</li> <li>食をテーマとしたイベント開催</li> </ul>	8、11、17	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>商工観光係</li> <li>8＝イベント実施と新たな観光資源の発掘による地域経済の活性化</li> <li>11＝海浜公園等環境整備により住み続けられるまちづくりの実現</li> <li>17＝町民や町内各事業者との連携</li> </ul>
	理由	<p>海浜公園や夏井ヶ浜はまゆう公園の整備、洞山エリアの観光整備など、変化に富んだ海岸線を活かした魅力づくりを推進します。</p> <p>また、ビーチサッカーやビーチバレーなど良質な砂を活かしたビーチスポーツ等が親しめる環境整備を進めます。</p> <p>さらに、花火大会や砂像展など既存イベントの充実・魅力向上を図るとともに、町民や町内各事業者との連携強化を推進し、新たな観光資源の発掘に努めます。</p>			実績値	
②	SDGs・関係人口の追記のみ	歴史・文化資源魅力向上プロジェクト 担当課：生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史文化資源の情報発信、ネットワーク化</li> <li>まち歩き等体験型プログラムの実施</li> <li>歴史の里企画展、体験型講座実施</li> </ul>	4、17		<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館・文化係</li> <li>4＝企画展や体験型講座による、生涯学習の機会の創出</li> <li>17＝まち歩き等体験型プログラムの実施による観光協会や商工会との連携</li> </ul>
	理由	<p>町内外の人々に、町の豊かな歴史・文化をより知ってもらうために、歴史・文化資源の情報発信やネットワーク化、体験プログラムとの連携を推進します。</p> <p>また、芦屋歴史の里の魅力向上のため、企画展や体験型講座などの充実を図ります。</p>			実績値	
③	SDGs・関係人口の追記のみ	着地型観光の推進 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>遠賀中間広域連携プロジェクトによる体験プログラムの推進</li> <li>芦屋町独自の体験プログラム創出</li> <li>レンタサイクル設置検討</li> <li>まち歩きツーリズムの推進</li> </ul>	8、17		<ul style="list-style-type: none"> <li>商工観光係</li> <li>8＝体験プログラムとまち歩きツーリズムによる地域経済の活性化</li> <li>17＝まち歩きツーリズムと体験型プログラムの実施による観光協会や商工会との連携</li> </ul>
	理由	<p>既存の体験プログラムの充実及び外国人観光客向けの体験プログラムの推進を図ります。</p> <p>また、町内を回遊できる仕組みとして、レンタサイクルの複数箇所への設置について検討します。</p>			実績値	
④	SDGs・関係人口の追記のみ	ボートレース芦屋との連携 担当課：産業観光課	<p>〔競艇場活用〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パブリックビューイング等イベント協議、実施</li> <li>競艇場活用イベント企画立案、実施</li> <li>さわらサミット</li> <li>体験プログラム創出、実施</li> </ul>	8、17		<ul style="list-style-type: none"> <li>商工観光係</li> <li>8＝イベント実施による地域経済の活性化</li> <li>17＝体験型イベント実施によるボートレース芦屋との連携</li> </ul>
	理由	<p>ボートレース芦屋でのパブリックビューイングや映画上映、音楽イベントの開催、「ASHIMU CAFE（アシムカフェ）」や駐車場を活用したイベントの開催、バックヤードツアーなど体験型イベントの実施について検討を進めます。</p>			実績値	

4 オンリーワンの芦屋釜を活かした魅力づくり

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口	SDGs
		実施概要				
①	SDGs・関係人口の追記のみ	芦屋釜の里魅力向上プロジェクト 担当課：生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地場化、復興の推進</li> <li>・庭園活用方策立案・推進</li> <li>・体験プログラム創出</li> <li>・滞在時間増対策</li> <li>・土産品開発</li> <li>・観光資源としての活用方策立案</li> </ul>	8、9、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芦屋釜振興係</li> <li>8＝体験プログラムと町内回遊による地域経済の活性化</li> <li>9＝鋳物師の地場化と町内回遊による新たな産業の創出や地元企業支援</li> <li>17＝町内観光施設との連携</li> </ul>
	理由	<p>芦屋釜の里を茶の湯文化を体験できる施設として活用するとともに、観光資源として活用するため、集客の仕組みづくりや町内観光施設等と連携した回遊の仕組みづくり、外国人観光客の受入れ対応の充実に取り組みます。また、鋳物師と連携した体験プログラムの創出、お土産品の開発を推進します。</p> <p>芦屋釜の認知度向上と鋳物師の地場化を推進するため、復興の取り組みについて、情報発信に取り組みます。</p>				

5 芦屋港レジャー港化

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口	SDGs
		実施概要				
①	修正あり	芦屋港のレジャー港化推進 担当課：芦屋港活性化推進室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関との協議</li> <li>・管理運営調査検討</li> <li>・官民連携（民間活力導入）調査検討</li> <li>・全天候型施設調査検討</li> <li>・機運醸成事業</li> <li>・海釣施設運営協議会事務</li> <li>・地方創生推進交付金事務</li> </ul>	7、8、9、14、17	<p>○</p> <p>管理運営機関や飲食・直売施設 0件</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業推進係</li> <li>7＝太陽光設置（予定）による省・再エネ化</li> <li>8＝店舗誘致と飲食直売施設による地域経済の活性化、雇用創出</li> <li>9＝直売施設による地元企業の支援、インフラ整備</li> <li>14＝釣り文化振興海釣り機能による海洋資源の保全</li> <li>17＝福岡県、漁協、各種事業者との連携</li> </ul>
	理由	<p>芦屋港の管理者である福岡県と連携しながら、レジャー港として既存施設の有効活用や必要な機能転換を推進します。</p> <p>港を活かした広域観光の拠点づくりでは、海の玄関口としてのプレジャーボートの係留施設や、釣り文化振興促進として海釣機能を有した堤防施設、新鮮な水産物を活かした飲食・直売施設、既存港湾施設（上屋）のリノベーション、観光客や地元住民が賑わえる広場や冬季の集客対策として「砂像」展示も想定した全天候型施設を整備し、観光拠点としての空間形成が必要になります。</p> <p>さらに、芦屋港周辺にあるレジャープールや海浜公園などの観光施設と連携したにぎわい空間の形成が必要になります。ただし、空間形成までには時間を要するため、港湾内の未利用地を活用したイベントや戦略的な情報発信事業を実施しながら、町民の機運醸成やにぎわい創出を推進します。</p>				
	想定される事務事業を実施概要の内容にあわせるため					

6 芦屋流移住・定住の推進

No.	修正の有無等		実施項目 実施概要	想定される事務事業	関連する SDGsの目標	関係人口	SDG s
	修正あり	理由					
①	修正あり		移住・定住促進プロジェクト 担当課：環境住宅課、企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マッチングコーディネーター設置(担当者)</li> <li>・お試し居住制度創設、実施</li> <li>・定住奨励金事務</li> <li>・新規施策の企画立案、実施</li> </ul>	8、11		<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅係</li> <li>8＝居住及び商品券での支給による地域経済の活性化</li> <li>11＝定住支援による住み続けられるまちづくりの実現</li> <li>・地方創生推進係</li> <li>8＝居住による地域経済の活性化</li> <li>11＝定住支援による住み続けられるまちづくりの実現</li> </ul>
		想定される事務事業を実施概要の内容にあわせるため。	移住・定住のための効果的な町の制度情報を発信し、「定住促進奨励金制度」を推進し、定住支援策を図ります。				
②	修正あり		空家有効活用プロジェクト 担当課：環境住宅課、企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空家バンク</li> <li>・中古住宅新築補助の推進</li> <li>・新規施策の企画立案、実施</li> <li>・賃貸住宅リノベーション助成制度の検討、実施</li> </ul>	11	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅係</li> <li>11＝定住支援による住み続けられるまちづくりの実現</li> <li>・地方創生推進係</li> <li>11＝定住支援による住み続けられるまちづくりの実現</li> </ul>
		想定される事務事業を実施概要の内容にあわせるため。	空家バンクの情報発信による物件流通を促進するとともに「中古住宅解体後の新築住宅建築補助金制度」を推進し、空家の改善対策を図ります。				
③	SDG s・関係人口の追記のみ		東京圏からの移住推進 担当課：企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住支援交付金交付事務</li> <li>・制度周知</li> </ul>	8、9、11		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生推進係</li> <li>8＝居住による地域経済の活性化</li> <li>9＝新しいビジネスの創出による新たな産業やイノベーションの創出</li> <li>11＝定住支援による住み続けられるまちづくりの実現</li> </ul>
		理由	地方創生推進交付金を活用した、「移住支援事業」を福岡県と連携して推進し、東京圏からの移住支援策を図ります。				

II 芦屋ならではのしごとづくりを進める  
1 海を活かした観光型ビジネスの創出

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口	SDG s
		実施概要				
①	SDG s ・ 関係人口の追記のみ	海が見える・海を活かした店舗の起業・誘致 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗誘致</li> <li>・起業支援方法の立案、推進</li> <li>・創業支援補助金事務</li> <li>・遊休地有効活用検討、実施</li> <li>・チャレンジジョブ</li> </ul>	8、9、17	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工観光係</li> <li>8＝店舗誘致、起業支援による地域経済の活性化</li> <li>9＝創業支援補助金による地元企業の支援</li> <li>17＝商工会との連携</li> </ul>
	理由	海が見える立地や、海の素材を活かした、小規模な店舗（飲食店や雑貨店など）の起業支援や誘致を図ります。併せて、マリンレジャーに関連した、店舗の誘致を図ります。			海岸線や海を望む立地に出店した事業者のうち、町外者数 R1 0件	
②	SDG s ・ 関係人口の追記のみ	水産物を活かしたビジネスの創出 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水産物直売の仕組み、販路拡大、加工品開発等による雇用の拡大、ビジネスチャンスの創出支援</li> </ul>	8、9、14、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農林水産係</li> <li>8＝水産物直売の仕組み、販路拡大などによる雇用の拡大。雇用の創出、地域経済の活性化</li> <li>9＝販路拡大による地元企業の支援</li> <li>14＝藻場の保全により、水産物や海洋資源の成長を促し、豊かな海を作ること、水産物を持続可能な形で利用</li> <li>17＝漁協や生産者との連携</li> </ul>
	理由	豊富な水産物の直売の仕組みや、特産品開発、加工品開発、販路拡大などにより雇用の拡大や新たなビジネスチャンスの創出支援を図ります。				

2 芦屋ならではの起業の支援

No.	修正の有無等	実施項目 実施概要	想定される事務事業	関連する SDGsの目標	関係人口	SDG s
①	SDG s・関係人口の追記のみ	IT・クリエイターの起業・誘致 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起業支援や誘致の企画立案、実施</li> <li>・創業支援補助金事務</li> </ul> ＊海を活かした店舗の起業・誘致と共同推進	8、9、17	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工観光係</li> <li>8＝店舗誘致、起業支援による地域経済の活性化</li> <li>9＝創業支援補助金による地元企業の支援</li> <li>17＝各事業所や商工会との連携</li> </ul>
	理由	設備投資が少なく個人でも起業できるIT関連やデザイナー・ライターなどクリエイターの起業支援や誘致を推進します。			実績値	
②	修正あり	空店舗・空家を活かした起業・誘致 担当課：産業観光課、企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度構築、推進</li> <li>・セールス活動</li> <li>・空き店舗活用補助の拡大、推進</li> <li>・活用施設の把握</li> <li>・連携中核都市圏構想による事業推進</li> <li>・サテライトオフィスの誘致</li> </ul>	8、9、11、17	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生推進係</li> <li>8＝店舗誘致、起業支援による地域経済の活性化</li> <li>9＝空き店舗、空家の利活用による新しいビジネスの創出、地元企業の支援</li> <li>11＝空施設の利活用による持続可能なまちづくりの実現</li> <li>17＝サテライトオフィスの誘致に向けた北九州市との連携</li> <li>・商工観光係</li> <li>8＝店舗誘致、起業支援による地域経済の活性化</li> <li>9＝空き店舗活用補助による地元企業の支援</li> <li>17＝商工会との連携</li> </ul>
	理由	空店舗や空ビル、賃貸住宅や空家の実態を把握するとともに、それぞれの環境に応じたリニューアルを支援することで、効果的な利活用を図ります。また、空事務所等を活用したサテライトオフィスの誘致を図ります。			実績値	
		想定される事務事業を実施概要の内容にあわせるため。				

3 活力ある事業所づくり

No.	①修正の有無等		②実施項目	⑥想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口	SDGs
			②実施概要				
①	SDGs・関係人口の追記のみ		プレミアム商品券の発行 担当課：産業観光課	・商工会への補助金交付	8、9、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工観光係</li> <li>8＝商品券の利用による町内の活性化</li> <li>9＝商工会への補助金による地元企業の支援</li> <li>17＝商工会との連携</li> </ul>
	理由		商工会が発行する、町内の既存店舗で消費できるプレミアム付商品券の発行を支援することにより、町内の既存店舗利用を促進し、消費喚起と活力ある事業所づくりを推進します。				
②	SDGs・関係人口の追記のみ		町内事業者への支援 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の町内事業者に対する雇用拡大につながる投資への新たな支援策制度化</li> <li>・制度融資見直し</li> </ul>	8、9	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工観光係</li> <li>8＝町内事業者支援による地域経済の活性化</li> <li>9＝制度融資による地元企業の支援</li> </ul>
	理由		現行の制度融資を推進し、町内事業者の事業拡大や設備投資などの支援を行います。				
③	SDGs・関係人口の追記のみ		雇用の確保対策 担当課：産業観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業特性を活かした雇用増、新規雇用の創出</li> <li>・観光推進による新規雇用の拡大</li> </ul>	8、9	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工観光係</li> <li>8＝企業誘致による雇用の創出、地域経済の活性化</li> <li>9＝創業促進支援補助金による地元企業の支援</li> </ul>
	理由		企業誘致条例及び創業促進支援補助金を活用した企業誘致や起業の支援等により雇用の増加を図ります。				



4 地産地消の推進

No.	①修正の有無等	②実施項目 ②実施概要	⑥想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口	SDGs
①	SDGs・関係人口の追記のみ	芦屋産品の消費拡大推進 担当課：産業観光課	芦屋産品を町内で販売できる仕組み（空店舗の活用等）や、飲食店において芦屋産品が提供できる仕組みづくりを推進します。 また、ブランド認定制度を実施することにより付加価値を高めるとともに、町内外への販路拡大の取り組みなど関係機関と連携し推進します。	8、9、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工観光係</li> <li>8＝町内で販売できる仕組みづくり、ブランド化による地域経済の活性化</li> <li>9＝ブランド化、販路拡大による地元企業の支援</li> <li>17＝販路拡大に向けた関係機関との連携</li> </ul>
	理由					
②	SDGs・関係人口の追記のみ	農商工等連携事業の推進 担当課：産業観光課	農林水産業と商業・工業等が産業界の壁を越えて連携し、一部の農漁業者と製造業で新商品の開発や販路開拓等を実施しています。今後は、新たな事業者のマッチング及び新商品の開発を支援します。	8、9、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工観光係</li> <li>8＝新商品の開発、販路開拓、新たな事業者、新商品開発による地域経済の活性化</li> <li>9＝新たな事業者、新商品開発による地元企業の支援</li> <li>17＝農林水産業と商業・工業との連携</li> </ul>
	理由					
③	SDGs・関係人口の追記のみ	直売所等の整備推進 担当課：産業観光課	芦屋産品の直売機能をはじめ、地産地消の推進や観光情報の拠点としての機能、地域住民の生活機能向上のための小さな拠点機能等を併せもつ、直売所等の整備について検討します。	8、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工観光係</li> <li>8＝直売所の整備による地域経済の活性化</li> <li>17＝商工会や地元事業者との連携</li> </ul>
	理由					

III 若い世代が安心して結婚・出産・子育てができる環境をつくる  
1 結婚・出産の希望実現

No.	修正の有無等	実施項目 実施概要	想定される事務事業	関連する SDGsの目標	関係人口	SDG s
①	修正あり	出会いの場の創出 担当課：健康・こども課	<ul style="list-style-type: none"> <li>婚活セミナー等イベント開催（自衛隊や企業等との連携含む）</li> <li>同窓会開催支援</li> </ul>	17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援係</li> <li>17＝出会いの場の創出のため、民間団体や自衛隊と連携</li> </ul>
	理由	<p>婚活セミナーやイベント開催などを支援し、出会いの場を創出します。また、民間団体や航空自衛隊芦屋基地等との連携による若者の出会いの場づくりを推進します。</p>				
②	修正あり	妊娠期から出産までの支援充実 担当課：健康・こども課	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て包括支援センター設置→相談業務</li> <li>不妊治療助成制度創設→事務、推進</li> <li>出産祝金事務</li> </ul>	1、3	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援係</li> <li>1＝出産祝金交付による家計負担の軽減により最低限の暮らしの確保</li> <li>健康づくり係</li> <li>3＝子育て包括支援センター相談業務などによる妊産婦や子供の相談や支援に関する施策により、健康や福祉の推進</li> </ul>
	理由	<p>不妊治療費助成制度や出産祝金交付事業を推進するとともに、妊娠期から出産までの相談や支援を図ります。</p>				
③	SDG s・関係人口の追記のみ	新婚・子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助制度の推進 担当課：環境住宅課	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助金交付事務、制度周知</li> </ul>	8、11	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅係</li> <li>8＝移住や定着による雇用の創出、商品券での支給による地域経済の活性化</li> <li>11＝新婚世帯や子育て世帯の移住や定着による住み続けられるまちづくりの実現</li> </ul>
	理由	<p>「新婚・子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助制度」を推進し、新婚世帯や子育て世帯の移住や定着を図ります。</p>				

2 芦屋の子は芦屋で育てる教育環境づくり

No.	①修正の有無等	②実施項目 ②実施概要	⑥想定される事務事業	関連する SDGsの目標	関係人口	SDG s
①	修正あり	さわやかプロジェクトの推進 学校・家庭・地域の連携強化 担当課：学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼、保、小、中の連携による一貫教育</li> <li>豊かな心の育成、学力向上</li> <li>さわやかプロジェクトの推進</li> <li>特別支援教育の充実</li> </ul>	4、10	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育係</li> <li>4＝幼・保・小・中の連携による一貫教育、特別支援教育による質の高い教育の確保</li> <li>10＝幼・保・小・中の連携による一貫教育、特別支援教育による不公平・不平等のないまちづくりの推進</li> </ul>
	理由	<p>「芦屋の子どもは芦屋で育てる」をキーワードに、学校・家庭・地域が連携するとともに、幼稚園・保育所（園）・小学校・中学校の連携による一貫した教育に取り組むことを推進することで、豊かな心の育成と学力の向上、体力の向上を推進するとともに、シビックプライドの醸成とし、特別支援教育の充実に努めます。</p>				

3 いきいき子育て支援

No.	修正の有無等	実施項目 実施概要	想定される事務事業	関連する SDGsの目標	関係人口	SDGs
①	修正あり	子育て支援サービスの推進 担当課：健康・こども課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代包括支援センターの機能充実</li> <li>・子育てのワンストップサービスの提供</li> <li>・相談業務</li> <li>・子育て支援センター運営（充実・推進）</li> <li>・保育料軽減</li> <li>・一時保育、障がい児保育推進</li> <li>・病児、病後児保育の推進整備検討</li> <li>・大学連携による保育サービスの提供</li> <li>・学童保育クラブの充実の推進</li> </ul>	1、3、4、8	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援係</li> <li>1=子育て支援センター、学童などの運営による町民への就労機会の提供により最低限の暮らしの確保</li> <li>3=子育て世代包括支援センター、子育て支援センターなどの運営に関する施策により健康や福祉の推進</li> <li>4=子育て支援センター、学童での保育や学びなどにより教育の機会を促進</li> <li>8=預けることにより就労が可能となり、雇用の創出を促進</li> </ul>
	理由	<p>子育て支援センター「たんぼぼ」や学童クラブの利便性を向上させるとともに、子育て短期支援事業や病児・病後児保育の利用を促進します。</p> <p>また、保育料の軽減や一時保育、障がい児保育などの保育サービスの充実を図ります。</p>				
	○学童クラブは重要な子育て支援サービスであるため文言を追加。 ○想定される事務事業は、現実的な文言に修正。 ※子育てのワンストップサービス提供は、子育て世代包括支援センター（役場）と子育て支援センターがあることから主張しにくいため削除。現実的には連携してサービス提供する。病児・病後児保育サービス提供施設そのものを整備することは現実的でないため削除。					
②	修正あり	通学費補助 担当課：学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス通学補助</li> <li>・通学定期券の半額補助</li> <li>・通学定期券補助を受けない高校生等への補助</li> </ul>	1、4	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育係</li> <li>1=通学定期券や通学定期券補助を受けない高校生等への補助による家計負担の軽減により最低限の暮らしの確保</li> <li>4=通学費補助により質の高い教育の機会を提供</li> </ul>
	理由	<p>子育て世帯の経済的負担を軽減するため、小中学生や高校生等が公共交通機関を利用して通学する場合の通学用定期代を補助します。また、高校生等で公共交通機関を利用せずに通学する場合にも補助を行います。</p>				
	想定される事務事業を実施概要の内容にあわせるため。					
③	SDGs・関係人口の追記のみ	子どものあそび環境整備 担当課：環境住宅課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園整備（住民とのワークショップによる計画策定、設計、整備工事）</li> <li>・地域による見守り活動の推進</li> <li>・多世代交流の場づくり</li> </ul>	11、13、15、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境・公園係</li> <li>11=安心して子どもを遊ばせることのできる公園整備により住み続けられるまちづくりの実現</li> <li>13=公園の緑化により、環境に配慮した気候変動への対策実施</li> <li>15=公園の緑化により、陸上資源、生物多様性の損失の阻止</li> <li>17=地域住民との計画推進、地域力による見守り、公園整備（住民ワークショップによる計画策定）など地域住民との連携</li> </ul>
	理由	<p>子育て世帯が利用しやすく、安心して子どもを遊ばせることのできる公園整備を、地域住民とともに計画し推進します。</p> <p>また、地域力による見守りや、高齢者と子どもの交流の場など多世代交流の場としての活用を推進します。</p>				

IV ずっと住みたい、時代にあった地域をつくる  
 1 交通ネットワークの充実

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口	SDG s
		実施概要				
①	SDG s・関係人口の追記のみ	芦屋タウンバス事業の充実 担当課：環境住宅課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芦屋タウンバスの運行</li> <li>・地域交通網計画策定</li> <li>・バス車両の購入</li> <li>・バス停の整備</li> </ul>	9、11	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域振興・交通係</li> <li>9＝バス事業によるインフラ整備</li> <li>11＝公共交通機関の整備により住み続けられるまちづくりの実現</li> </ul>
	理由	芦屋町が運行する芦屋タウンバスについて、利用者ニーズに対応した運行体系に見直すとともに、車両の購入やバス停の整備を推進します。				
②	SDG s・関係人口の追記のみ	広域連携による公共交通ネットワークの推進 担当課：環境住宅課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通維持確保対策</li> <li>・連携中枢都市圏構想による北九州市との協議調整</li> <li>・遠賀郡各町とのネットワーク化検討</li> </ul>	9、11、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域振興・交通係</li> <li>9＝バス事業によるインフラ整備</li> <li>11＝公共交通機関の整備により住み続けられるまちづくりの実現</li> <li>17＝北九州市との連携</li> </ul>
	理由	北九州市との連携により公共交通の維持・確保・充実に図ります。 また、遠賀郡各町との連携による、公共交通のネットワーク化を検討します。				

2 みんなでつくるあしや・協働のまちづくり

No.	修正の有無等	実施項目 実施概要	想定される事務事業	関連する SDGsの目標	関係人口	SDGs
①	SDGs・関係人口の追記のみ	協働のまちづくりの推進 担当課：企画政策課、環境住宅課、生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民参画まちづくり条例の推進</li> <li>・自治区担当職員制度の推進</li> <li>・自治区活性化の推進</li> <li>・ボランティア活動センターの機能向上</li> </ul>	3、5、10、11、16、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画係</li> <li>5＝幅広く様々な層の人たちに情報発信や住民参画機会の提供によるジェンダー平等の実現</li> <li>10＝幅広く住民の意見をまちづくりに反映することにより、少数意見を吸い上げ、不公平、不平等のないまちづくりを推進</li> <li>16＝市民の参画を促して参加型の行政を推進することにより、平和と公正な社会を創出</li> <li>17＝住民との連携</li> <li>・地域振興・交通係</li> <li>11＝自治区活性化による住み続けられるまちづくりの実現</li> <li>17＝自治区との連携</li> <li>・社会教育係</li> <li>3＝ボランティア活動。すべての人々に福祉を推進</li> <li>17＝ボランティア団体や住民との連携</li> </ul>
	理由					
		<p>「芦屋町住民参画まちづくり条例」の基本理念のもと、まちづくりに対する関心を深めてもらうため、まちづくりの方向性やその実現に向けた具体的な取り組みなど、必要な情報を必要な方が受け取れるよう、情報発信や住民参画機会の提供に努めます。</p>				

No.	修正の有無等	実施項目 実施概要	想定される事務事業	関連する SDGsの目標	関係人口	SDGs
②	SDGs・関係人口の追記のみ	シビックプライドの醸成 担当課：企画政策課、生涯学習課、学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民むけ情報発信</li> <li>・体験プログラムの検討、推進</li> <li>・芦屋読本（仮称）の検討</li> <li>・あしやカルタ、あしや検定</li> </ul>	4、8、11、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生推進係</li> <li>8＝情報発信と体験プログラムによる地域経済の活性化</li> <li>11＝情報発信により住み続けられるまちづくりの実現</li> <li>17＝体験プログラムの実施による観光協会、商工会など関係団体との連携</li> <li>・芦屋釜振興係</li> <li>4＝企画展による社会教育面、生涯学習の機会の創出</li> <li>17＝佐野市との文化交流による連携</li> <li>・公民館・文化係</li> <li>4＝公民館講座による社会教育面、生涯学習の機会の創出</li> <li>17＝芦屋基地、釜の里などとの連携</li> <li>・社会教育係</li> <li>4＝青少年交流事業による社会教育面、生涯学習の機会の創出</li> <li>17＝佐野市との青少年交流事業による連携</li> <li>・学校教育係</li> <li>11＝釜の里訪問、芦屋砂像展訪問、魚道公園での環境学習による住み続けられるまちづくりの実現</li> </ul>
	理由	<p>歴史や伝統文化・産業・自然など様々な魅力を町民が知り、誇りに思うとともに、郷土心を醸成し、地域への愛着と定着を図るため、「芦屋かるた」「町民むけ情報発信」「体験プログラム」など様々な取り組みを推進します。</p>				

No.	修正の有無等	実施項目 実施概要	想定される事務事業	関連する SDGsの目標	関係人口	SDG s
③	SDG s ・ 関係人口の追記のみ	高齢者がいきいきと生活できる環境づくり 担当課：福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン事業の推進（地域で交流や相談ができる仕組みづくり）</li> <li>・地域包括ケアシステムの構築</li> </ul>	3、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者支援係</li> </ul> 3＝住民の健康維持に貢献することにより健康的な生活を確保 17＝サロン事業による実施自治区同士の交流会や立ち上げ支援、研修によりパートナーシップの推進
	理由	高齢者が地域でいきいきと暮らせるよう、地域包括ケアシステムを深化・推進するために、身近な地域で集い、交流できる場として、すべての自治区で、地域交流サロン事業を推進し活動を支援します。				
④	SDG s ・ 関係人口の追記のみ	安全・安心な地域づくり 担当課：環境住宅課、総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯パトロール推進（地域ぐるみの防犯活動）</li> <li>・防犯街灯LED化、防犯カメラ設置</li> <li>・自主防災組織の充実・強化</li> <li>・地域での防災訓練実施</li> </ul>	11、16、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域振興・交通係</li> </ul> 11＝防犯カメラや防犯街灯のLED化により安全な住み続けられるまちづくりを実現 16＝防犯パトロールにより市民の参画を促す 17＝防犯パトロール（地域ぐるみの防犯活動）により住民との連携
	理由	防犯パトロールなど、各種団体との連携による地域ぐるみの防犯活動を推進するとともに、防犯カメラの設置など、防犯環境の整備を推進します。 また、自主防災組織を中心とした住民の防災訓練参加を促し、防災知識の普及に努め、地域防災力向上を図ります。				

3 広域連携の推進

No.	修正の有無等	実施項目	想定される事務事業	関連するSDGsの目標	関係人口	SDGs
		実施概要				
①	修正あり	北九州市との連携中枢都市圏構想の推進 担当課：企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連携中枢都市圏事業の推進</li> <li>・事業実施課との調整</li> <li>・北九州市との協議調整</li> </ul>	8、9、11、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生推進係</li> <li>8＝北九州市との連携中枢都市圏構想の推進による経済成長のけん引により、経済成長、地域活性化や雇用の創出</li> <li>9＝北九州市との連携中枢都市圏構想の推進による生活関連機能サービスの向上や高次都市機能の集積・強化により、新たな産業やイノベーションの促進</li> <li>11＝北九州市との連携中枢都市圏構想の推進により、住み続けられるまちづくり、人間居住の実現</li> <li>17＝北九州市や関係自治体との連携</li> </ul>
	理由					
	現状にあわせて実施概要の文言を修正するもの	<p>連携中枢都市圏構想にもとづき、北九州市と連携協約の取組を推進締結することで、生活関連サービスの共同実施や連携のメリットを活かした行政の推進を図ります。</p>				



戦略の実現に向けて

No.	修正の有無等	実施項目 実施概要	想定される事務事業	関連する SDGsの目標	関係人口	SDGs
①	SDGs・関係人口の追記のみ	連携・ネットワーク強化 担当課：企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関、関係団体連携の推進</li> <li>・連携中枢都市圏事業の推進</li> <li>・事業実施課との調整</li> <li>・北九州市との協議調整</li> </ul>	8、9、11、17	実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生推進係</li> <li>8＝北九州市との連携中枢都市圏事業の推進により、経済成長を図る</li> <li>9＝北九州市との連携中枢都市圏事業の推進により、新たな産業やイノベーションの促進を図る</li> <li>11＝北九州市との連携中枢都市圏事業の推進により、住み続けられるまちづくりを実現</li> <li>17＝関係機関や関係団体、北九州市との連携</li> </ul>
	理由	<p>行政内部はもちろん、関係機関や関係団体などとの情報等の共有や連携・ネットワークの強化を図るとともに、仕組みづくりを推進します。</p>				
②	SDGs・関係人口の追記のみ	大学との連携 担当課：企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連携事業の推進、協議調整</li> </ul>	3、4、11、17	○ 実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生推進係</li> <li>3＝地域の福祉向上により、福祉の推進を図る</li> <li>4＝地域人材の育成、地域の生涯学習振興、地域のスポーツ振興、地域の教育振興により、教育の確保や生涯学習の機会の促進</li> <li>11＝地域活性化により、住み続けられるまちづくりを実現</li> <li>17＝近隣大学との連携や大学と町民との交流</li> </ul>
	理由	<p>近隣にある大学と様々な分野で連携を行うことにより、大学の知見やノウハウ、学生の若いパワーを活かした事業の推進や町民との交流による地域づくりを推進します。</p>				